

神奈川県中学校選抜陸上競技大会および
全日本中学校通信陸上競技大会神奈川県大会の種目変更について

日本陸上競技連盟から令和5年度より全日本中学校通信陸上競技大会と関東中学校陸上競技大会の実施種目変更が示されました。(下記1、2参照) つきましては、その予選大会および該当大会となる表記大会についても、実施種目を下記のように変更いたします。また、関東大会の当該種目についての関東大会出場選手の選考方法の概要について、併せてお知らせします。

尚、各地区の予選大会の実施種目については、各地区から別途お知らせいたします。

1 令和5年度の全日本中学校通信陸上競技大会の種目の変更

- 1) 男子円盤投、女子円盤投、女子棒高跳を新設。
- 2) 男子1年1500mを廃止。

2 令和5年度の関東大会の種目の変更

- 1) 男子円盤投、女子円盤投、女子棒高跳を新設。
- 2) 男子1年1500m、男子1年走幅跳、女子1年800m、女子1年走幅跳を廃止。

3 令和5年度より、表記大会(県選抜・県通信)の種目の変更等

- 1) 男子1年1500m、男子1年走幅跳、女子1年800m、女子1年走幅跳を廃止。
- 2) 男子円盤投、女子円盤投、女子棒高跳については、全国中学校陸上競技選手権の種目がないため、県通信大会のみで実施する。県選抜大会では実施しない。

4 県通信大会の新設種目(男女円盤投・女子棒高跳)への参加申込等について

- 1) 地区からの勝ち上がりではなく、標準記録を突破した参加希望者の中から記録上位16人を選抜して実施する。
- 2) 参加資格は他の種目と同様とする。また、男女円盤投、女子棒高跳についても1人2種目(リレーを除く)の出場制限内で申込をすること。
- 3) 具体的申込方法等
 - ① 男子円盤投(20m00)、女子円盤投(15m00)、女子棒高跳(2m00)の標準記録を突破している参加希望者がいる場合、県通信大会新設種目申込一覧表を作成し、県選抜・県通信大会の申込と一緒に電子データ(Excel)を提出して予備申込を行う。(この段階では参加料の支払いは必要ない)
 - ② 予備申込書には、2022年4月1日から申込〆切日までに出した公認記録を入力すること。記録に不備があった場合、出場権を得られない可能性がある。
 - ③ 予備申込者の中から記録上位16人に県通信大会の出場権を与える。
 - ④ 出場権を得た選手は、県選抜・県通信大会のプログラム編成会議で発表する。
 - ⑤ 出場権を得た学校は、県通信大会新設種目申込一覧表と参加料を、プログラム編成会議か県選抜大会(大会本部へ)で提出する。これをもって本申込とする。
- 4) 各地区通信での実施については、地区ごとに検討し連絡する。

5 令和5年度の関東中学校陸上競技大会の神奈川県代表選手選考方法

男子円盤投、女子円盤投、女子棒高跳については、県通信の結果で選考する。他種目の関東大会の選考と合わせて陸上競技専門部本部で選考を行う。